

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会

平成 28 年度事業報告

I 概 要

少子高齢化が急速に進展し、労働力人口の大幅な減少が見込まれる中、「地域の支え手」としてシルバー人材センターには大きな期待が寄せられている。

このような中、平成 28 年度においては、引き続き「第二次中・長期基本計画」に沿って、

- ① 事故ゼロを目指して安全の確保に取り組むとともに、自主点検等による適正な就業を確保すること。併せて、公正・公平な就業機会の提供に努めること。
- ② 今後の収支の見込みを確実にを行い、それを基にした体制を構築して、着実な運営を行うこと。理事会はじめ、各種委員会の活性化を図るとともに、会員の参加により積極的な運営を目指すこと。
- ③ 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業や高齢者活躍人材育成事業について、派遣就業延人員や講習開始者数の目標を確実に実行するとともに、地域就業機会創出・拡大事業の取組みを支援し、就業機会の拡大を図ること。
- ④ センターごとに目標を定めて会員の拡大に取り組み、女性会員の増強と団塊の世代の取り込みを推進すること。
- ⑤ 地域の一員としてボランティア活動等の地域社会活動に積極的に参加して、地域との絆を強めること。また、地方公共団体や事業主団体などとの連携の強化に努めること。
- ⑥ シルバー派遣事業を積極的に推進するほか、職業紹介事業の活用等により、多様化する会員はじめ地域の高齢者の働き方に対応すること。また、派遣労働会員のキャリアアップを図るため、教育訓練等を実施すること。
- ⑦ シニアワークプログラム地域事業を受託し、県内の高年齢者を対象とした技能講習を実施し雇用支援に努めること。
- ⑧ 東日本大震災を教訓に、関係機関と連携して防災・減災に向けた準備等に組織的に取り組むこと。

を重点として事業を推進した。

県内の経済情勢は、引き続き緩やかな回復基調の中、平成 28 年度のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の実績は、契約金額は、派遣事業が順調に伸びていることから、前年度を約 5 千 1 百万円上回る 37 億 4 千 5 百万円となったものの、受注件数は 1,591 件減少し 48,383 件となった。また、会員数についても前年度末から 162 人減少して 7,574 人となり、平成 23 年度以降 6 年連続して減少した。

表 1 事業実績

区 分	28年度	27年度	増 減	前年度比 (%)
団体数	15(3)	15(3)	0	100.0
会員数(人)	7,574	7,736	△162	98.0
受注件数(件)	48,383	49,974	△1,591	96.8
契約金額(百万円)	3,745	3,694	51	101.4

注、() 内は小規模センターで内数

II 会員の状況

平成 29 年 3 月末における連合会の会員は、正会員 15 団体、特別会員 3 団体及び賛助会員 13 団体の合計 31 団体で、前年度末と比べ増減はなかった。

III 事業の実施状況

1. 安全・適正就業推進事業

過去の傷害事故の発生状況をみると、ピーク時である平成 13 年度から平成 16 年度までの 4 年間は、毎年 120 件～122 件発生していたが、以後概ね減少に転じ、平成 24 年度からは 60 件前後となり、ピーク時の半数程度にまで減少した。平成 28 年度も前年度より 1 件減少し、60 件となった。

また、適正就業の推進については、発注者の指揮命令を受けるなど「請負・委任」に馴染まない業務については派遣に切り替えるなどして改善に努めているが、就業が月 10 日を超えるケースや、特定の会員が発注者の意向等により独占的に長期間

就業しているケースなども見受けられる。

このため、平成28年度においても、引き続き安全・適正就業委員会を中心に次の事業を実施して、組織を挙げて会員の安全就業の確保と適正就業の推進に努めた。

(1) 安全・適正就業委員会の開催

会員の安全の確保と適正就業の徹底を図るため、安全・適正就業についての基本方針や実効ある具体的な防止対策等について協議、検討を行った。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回委員会	4月12日	連合会会議室	平成27年度事故発生状況の報告 安全パトロール実施計画 剪定作業安全研修会実施計画 安全就業強化キャンペーン実施計画 損害賠償事故状況報告書の提出
第2回委員会	9月27日	〃	4～8月事故発生状況の報告 安全パトロール結果報告及び安全就業指導に関する通知 剪定作業安全研修会結果報告
第3回委員会	2月15日	〃	4～1月事故発生状況の報告 安全就業強化キャンペーン結果報告 全シ協「安全・適正就業指導員会議」報告 平成29年度安全・適正就業推進計画

(2) 安全・適正就業対策推進会議の開催

安全・適正就業委員会において協議・検討した安全・適正就業基本方針・対策等を具体的に実行性のあるものにするため、センターの安全・適正就業推進員による会議を開催した。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回会議	4月15日	県産業会館	平成27年度事故発生状況の報告 平成28年度安全・適正就業推進計画 安全就業強化キャンペーンの実施

			剪定作業従事者に対する安全研修会 の実施 安全パトロール実施計画 損害賠償事故状況報告書の提出
第2回会議	2月24日	〃	4～1月事故発生状況の報告 安全就業強化キャンペーン結果報告 全シ協主催「安全・適正就業指導員会 議」報告 平成29年度安全・適正就業推進計画

(3) 「シルバー安全の日」の実施と「無事故達成記録ボード」の活用

事故を予防するためには、会員各自が安全に対する意識を常に持続することが大事である。このため、毎月10日を「シルバー安全の日」に定め、①交通安全教室、②安全パトロール、③作業前の健康確認・安全チェック④安全帽・安全带・保護具の着用運動を展開するとともに、各センターにおいて「無事故達成記録ボード」を設置するなどし、会員一人ひとりに安全に対する不断の意識づけを図った。

(4) 安全・適正就業強化月間

安全・適正就業強化月間（7月）に合わせ、安全・適正就業委員によるパトロールを実施して、安全・適正就業の履行状況や健康管理への取組み状況について確認や指導・助言を行うとともに、センターの安全・適正就業推進員の日頃のパトロールを奨励した。

実施年月日	巡回センター	巡回委員
7月14日	仲善広域SC	鶴田・柴川委員
7月19日	さぬき市SC	清原・徳田委員
7月20日	高松市SC	〃
7月21日	丸亀市SC	角野・水本委員
7月26日	宇多津町SC	鶴田・柴川委員
7月27日	三木町SC	角野・水本委員

(5) 安全・適正就業規程及び基準の整備・周知

就業に伴う事故を未然に防止し安全に就業できるようにするため、安全・適正就業規程及び基準等を随時見直し整備して、より実効性のあるものにするるとともに、会員に対して周知徹底を図った。

(6) 適正就業の徹底

請負・委任に馴染まないような判断が難しい仕事の発注を受けた際の「自主点検表」による点検及び現地確認を奨励して、適正就業の徹底を図った。

また、全てのセンターにおいて「適正就業基準」が早期に整備されるよう指導するとともに、厚生労働省が作成した「適正就業ガイドライン」を活用して、適正就業の推進について会員や発注者の理解が得られるよう努めた。

(7) 安全・適正就業パトロール推進員の設置

連合会に安全・適正就業パトロール推進員を配置して、センターの推進員とともにパトロールを効果的に実施して、安全就業の確保と適正就業の徹底を図った。

(8) 安全・適正就業研修会等の開催

安全・適正就業パトロール推進員の研修・指導に資するため、全シ協主催の安全・適正就業指導員会議に参加するとともに、各センターの安全・適正就業担当で構成する安全・適正就業対策推進会議を開催して、指導員会議の結果報告を兼ねて安全・適正就業への取組みについて研修を実施した。

また、剪定作業の安全を確保するため、剪定作業に従事している会員を対象に、剪定作業安全研修会を実施した（交流研修事業参照）。

(9) 安全就業推進強化キャンペーンの実施

事故撲滅を推進するため、特に事故が多い除草作業と剪定作業について、期間を定めてキャンペーンを行い、期間中に事故のなかったセンターを安全優良センターとして表彰した。また、就業途上の交通事故を無くすため、期間を定めて啓発活動を展開した。

1) 除草作業事故防止キャンペーン

期 間 : 6月1日～8月31日（3か月間）

内 容 : 安全パトロールの強化、安全用具の着用運動の展開、安全講習会の開催、防護ネット設置の指導強化等

表 彰 : 綾川町 SC、土庄町 SC、小豆島町 SC、直島町 SC

2) 剪定作業事故防止キャンペーン

期 間 : 9月1日～11月30日(3か月間)

内 容 : 安全パトロールの強化、安全用具の着用運動の展開、安全講習会の開催等

表 彰 : 坂出市 SC、観音寺市 SC、東かがわ市 SC、綾川町 SC、土庄町 SC、小豆島町 SC、直島町 SC

3) 就業途上の事故防止キャンペーン

期 間 : 6月1日～9月30日(4か月間)

内 容 : 交通安全教室の開催等

(10) 健康管理の維持・増進

各市町が実施している基本健診の会員受診の徹底を図るようセンターを指導するとともに、機関誌「シルバーかがわ」を活用するなどして健康に関する情報の提供に努めた。

(11) 傷害事故等の事故事例集の作成

全シ協が作成する平成27年度統計年報を基礎資料として、県内の事故の概要を取りまとめた「安全第一」を作成し、配布した(調査研究事業参照)。

また、損害賠償事故が多発しているため、事故原因を把握するための調査を実施した。

(12) 安全・適正就業啓発資料の配布等

センターと共同でリーフレット“安全就業 事故0を目指して”を5,000部作成し、新入会員を中心に配布するとともに、センターへ安全に関するDVD等の貸出しを行った。

表2 傷害事故発生状況

(単位: 件)

区 分	平成28年度	平成27年度	増 減
就業中	45 (0)	44 (0)	1 (0)
途 上	15 (1)	17 (1)	△2 (0)
計	60 (1)	61 (1)	△1 (0)

注、()内は重篤事故件数で内数。

表3 損害賠償事故発生状況 (単位：件)

平成28年度	平成27年度	増減
51	44	7

2. 普及啓発事業

第二次中・長期基本計画の目標達成に向けて、シルバー事業への理解と高齢者の加入促進を図るため、以下の事業を行った。

(1) 広報委員会の開催

シルバー事業の普及啓発のための事業計画の策定・推進、機関誌の企画及び編集等について協議、検討を行った。

区分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回委員会	4月18日	連合会会議室	平成28年度普及啓発事業計画 「シルバーかがわ」第42号の反省 「シルバーかがわ」第43号の企画
第2回委員会	9月29日	〃	平成28年度普及啓発事業計画 「シルバーかがわ」第43号の反省 「シルバーかがわ」第44号の企画

(2) 「普及啓発月間（10月）」及びボランティア等社会活動の実施

普及啓発月間である10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定め、センターへボランティア活動や会員と住民との交流の輪を広げる運動などの展開を呼びかけた。また、連合会設立20周年を記念し、シルバー事業を広く県民に周知するため、新聞広告を行った。

(3) 機関誌「シルバーかがわ」の発行

各種のシルバー事業の情報を広く県民に周知するため、機関誌「シルバーかがわ」を年2回（7月、1月）、各4,800部発行し、センター等を通じて配布した。

(4) センター便覧の作成、配布

センターの要望を踏まえ、引き続き「インフォメーション'16」を 340 部作成し、センターや関係機関等に配布した。

(5) ポスター、カレンダー及びセンターと連携したリーフレット等の作成

会員の増強と就業の場の拡大を図るため、会員募集ポスターを 200 部作成し掲示するとともに、法人センターと連携して会員募集リーフレット「シルバー人材センター会員募集のご案内」を 5,300 部、企業向けリーフレット「高齢者の豊かな〈知識〉〈経験〉〈技能〉ご提供いたします」を 4,000 部作成し、関係者や事業所等に配布した。

(6) 普及啓発用パネルの貸出

制度改正等に伴い普及啓発用パネルを新しく作り直すとともに、各種行事・催し物や「普及啓発月間」などにおいて効果的な普及啓発を行うため、センター等へ貸し出した。

(7) ホームページの更新及び最新情報の提供

ホームページのデータを随時更新するとともに、「お知らせコーナー」で適時に最新情報等を提供した。

また、センターにおけるホームページの開設も徐々に進み、現在では、12 法人センター全てで、ホームページによる情報公開等が行われている。

(8) 連合会設立 20 周年記念事業の実施

連合会が設立されて 20 周年を迎えたことから、記念事業を実施した。

1) 記念式典の開催

開催日 : 平成 28 年 6 月 20 日
場 所 : ホテルパールガーデン
内 容 : 表 彰 シルバー人材センター事業功労者 15 人
記念講演 演題「シルバー人材センター運動の原点と将来」
講師 城西大学経営学部教授 塚本 成美
経験交流会 参加者数 78 人

2) シルバーフェア

開催日 : 平成 28 年 10 月 29 日、30 日
場 所 : 瓦町 FLAG8 階 市民交流プラザ
内 容 : 会員の作品展示、網戸の張替え等の実演・体験、手作り作品等

の展示・販売、シルバー紹介ビデオの上映等

3) 記念誌の発行

発行 : 平成 28 年 12 月
部数 : 250 部
内容 : 連合会 20 年間の歩み外

3. 就業開拓等事業

シルバー事業は、会員の知識、経験、技能等を生かした高齢者にふさわしい仕事を確保し提供することにある。65歳に到達した団塊の世代の取り込みと女性の入会、後期高齢会員の活動の促進などを図るため、以下の事業を行った。

(1) 関係行政機関等との連携強化

開催日	連絡会議・委員会名	主催者
9月21日	平成28年度第1回シニアワークプログラム検討推進委員会	香川労働局
2月16日	平成28年度香川高年齢者就労促進連絡会議	〃
	平成28年度第2回シニアワークプログラム検討推進委員会	
2月22日	平成28年度香川県シルバー人材センター事業推進連絡会議	〃

(2) センターの就業開拓活動の支援及びセンター間の連携促進

センターの就業開拓推進員や就業機会創出員の活動を適時に助言・指導するとともに、就業機会を逃さないようセンター間の連携を指導・調整した。

(3) 「シルバーしごとネット」活用による就業機会の確保、提供

仕事の申込みがあれば、当該センターへ遅滞なく通知して就業機会の確保に努めた。

表4 「シルバーしごとネット」の実績

(単位：件)

区分	平成28年度	平成27年度	増減
全体	24	30	△6
受注	17	19	△2
不調	7	11	△4

(4) 独自事業の推進

センターの独自事業への取組み状況を機関誌やホームページに適宜掲載するとともに、地域就業機会創出・拡大事業の実施を奨励するなどして、独自事業の推進に努めた。

(5) ボランティア活動等の社会参加活動情報の提供・相談

センターのボランティア活動への取組み状況を機関誌やホームページに適宜掲載するなどして、社会参加活動の推進に努めた。

(6) 高齢者活躍人材育成事業の推進

シルバー人材センターで就業を希望する高齢者を対象に、就業に必要な知識や技能を付与することを目的とした技能講習を実施した。

講習数	定員数	講習開始者数	講習修了者数	就業者数	就業延人員数
35	430人	531人	504人	148人	6,575人日

区分	目標数	実績	達成率
講習開始者数	383人以上	531人	138.6%
就業延人員数	30,640人日以上	6,575人日	21.5%

4. 交流研修事業

センター役職員等に対して、シルバー事業の理念に基づく組織・業務運営等についての専門的又は実践的な知識を付与し、それぞれの役割に応じた指導・企画力等の向上を図るとともに、安全・適正就業などを推進するため、次の事業を実施した。

(1) 連合会が開催した研修等

	研修会等名称	実施内容	開催年月日	開催場所	受講者等
1	剪定作業安全研修会	研修	9月14日	綾川町総合運動公園	52人
2	会計経理担当者研修会	〃	11月25日	県産業会館	22人

3	全シ協集合研修	〃	12月1日	〃	21人
---	---------	---	-------	---	-----

(研修等の実施内容)

講義・演題等		講師等
1	剪定作業安全研修会	四国労働安全衛生コンサルタント事務所 矢野 健三
2	公益法人の事業報告等定期提出書類について	香川県商工労働部労働政策課 主事 櫻又 由伽子
3	適正就業ガイドラインに関する取組 会員拡大の推進	(公社)全国シルバー人材センター事業協会 業務部長 福島 孝

(2) 全シ協等主催連合職員研修等の受講と報告会・情報交換会の開催

① 連合会職員が受講した全シ協主催研修等

研修会等名称	受講内容	受講日	受講場所	受講者等	
連合職員研修会	福祉・家事援助サービス担当者会議	講義等	6月28日	連合会館	1人
	シルバー派遣事業実務担当者研修	〃	7月22日	〃	2人
	派遣元責任者講習	〃	9月30日	ホテルアウイーナ大阪	1人
	新連合システムユーザー研修会	〃	11月24日	野村総合研究所丸の内総合センター	2人
	安全・適正就業指導員会議	〃	11月30日	連合会館	1人

② 全シ協主催連合職員研修等の受講に基づく報告会・情報交換会

報告会・情報交換会等名称	実施内容	開催年月日	開催場所	出席者等
福祉・家事援助サービス担当者研修	報告・情報交換	8月24日	県産業会館	18人
安全・適正就業対策推進会議	〃	2月24日	〃	22人

(3) 四国ブロックシルバー人材センター協議会主催の役員及び職員研修等

研修会等名称	研修年月日	研修場所	出席者等
役員会・幹事会・役職員研修会	7月15日	東京第一ホテル松山（松山市）	84人
担当者研修会	11月11日	ホテルパールガーデン（高松市）	72人
幹事会・情報交換会	1月27日	グランドパレス（徳島市）	9人

5. 調査研究事業

県内全域のシルバー事業を発展・拡充するため、本事業の質の向上とセンターの効率的な運営を図るための調査研究、一年度間の本事業の集計等を行った。

(1) シルバー事業運営状況の統計資料の作成、配布

全シ協が全国のセンターの協力を得て実施した「平成27年度シルバー人材センター事業全国統計調査」から、県下センターの主なデータを取りまとめた「事業概要」を350部作成し、センター及び関係機関に配布した。

(2) 傷害事故等の事故事例集の作成、配布

安全就業の推進に資するため、全シ協が実施した平成27年度の「シルバー人材センター事業運営状況調べ」に基づく県内の事故の概要と事例をまとめた「安全第一」を680部作成して、センター及び関係機関へ配布した。

(3) シニアワークプログラム地域事業実績の分析

平成28年度シニアワークプログラム地域事業の結果等を検証するため、事業実施状況を取りまとめ分析した。

6. 指導相談事業

センターの事業運営や会計・経理など日常業務の問題等について適宜に個別指導相談を行うとともに、県の法人センターへの検査に立ち会った。

7. 労働者（シルバー）派遣事業

(1) シルバー派遣事業の推進

センター会員の多様な就業機会の確保や適正就業の徹底を図るため、派遣事業の一層の推進に取り組んだ。

表5 シルバー派遣事業実績

区 分	平成28年度	平成27年度	増 減
登録者数	1,195 人	1,115 人	80 人
契約件数	530 件	517 件	13 件
就業実人員	1,195 人	1,115 人	80 人
就業延人員	105,791 人日	89,554 人日	16,237 人日
派遣金額	530,391,412 円	443,003,012 円	87,388,400 円

(2) シルバー派遣事業運営委員会の開催

シルバー派遣事業の適正かつ効果的な運営を図るため、シルバー派遣事業運営委員会を開催して協議・検討を行った。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回委員会	7月21日	連合会会議室	派遣労働会員に対する教育訓練の実施
第2回委員会	2月9日	〃	派遣労働会員の雇用保険の取扱い

(3) シルバー派遣事業担当者会の開催

シルバー派遣事業運営委員会で協議検討した事項について、具体的に実行性のあるものにするため、シルバー派遣事業の実務に携わる職員を対象に会議を開催した。

区 分	開催年月日	開催場所	検討事項等
第1回会議	4月21日	県産業会館	派遣労働会員に対する教育訓練の実施
第2回会議	8月18日	〃	派遣労働会員に対する教育訓練の実施 高齢法の改正に伴う業務拡大 香川労働局の検査結果

(4) 衛生委員会の開催

派遣労働会員及び職員の健康障害の防止及び健康の保持増進に関する事項を調査審議するため、衛生委員会を開催した。

区 分	開催年月日	開催場所	調査審議事項
第1回委員会	7月14日	連合会会議室	熱中症及び感染症（虫刺され、デング熱）
第2回委員会	10月13日	県産業会館	インフルエンザ及び救急
第3回委員会	2月2日	〃	健康長寿とロコモ

8. 自主財源の積極的確保

会費収入以外に安定した自主財源のない中、引き続きシルバー派遣事業に係る会計処理や派遣労働会員の労災保険に関する事務などを実施事業所と役割分担しながら、事務手数料の確保に努めた。

また、センターと連携して6月の全シ協定時総会におけるシルバー決議文の関係機関等に対する要請活動を展開した。

シルバー決議文要請活動

要 請 先	要請年月日	要 請 者
県知事、県議会議長	8月25日	会長、副会長、事務局長

9. 南海トラフ地震への備え

県内で大規模な地震が発生した場合に、被害状況を迅速かつ的確に把握できるよう、被害状況の報告の仕方等について定めた。

10. 諸会議の開催

(1) 定款に定める会議

会議名		開催年月日 及び開催場所	議事事項等
定時総会		6月20日 ホテルパール ガーデン	議案第1号 平成27年度事業報告 議案第2号 平成27年度決算 議案第3号 定款の一部改正 議案第4号 理事及び監事の退任に伴う後任理事及 び監事の選任 報告事項
理事会	第1回	5月19日 連合会会議室	議案第1号 平成27年度補正予算 議案第2号 平成27年度事業報告・決算 議案第3号 平成28年度補正予算 議案第4号 シルバー人材センター事業功労者の 表彰 議案第5号 定款の一部改正 議案第6号 理事及び監事の退任に伴う後任理事及 び監事候補者の選定 議案第7号 定時総会の日時及び場所並びに目的で ある事項等 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等
	第2回	10月6日 連合会会議室	議案第1号 公印規程の一部改正 議案第2号 職業紹介事業に係る個人情報適正管理 規程の一部改正 議案第3号 従たる事務所の所在地の変更 議案第4号 有料職業紹介事業の運営に関する規程 の一部改正 議案第5号 シルバー派遣事業実施規程の一部改正 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等

	第3回	2月7日 連合会会議室	議案第1号 平成28年度補正予算 議案第2号 会計関係書類の処分 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等
	第4回	3月23日 連合会会議室	議案第1号 平成29年度事業計画 議案第2号 平成29年度収支予算書、資金調達 及び設備投資の見込み 議案第3号 職員給与規程の一部改正 会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告等

(2) その他の会議

会議名	開催年月日	開催場所
事務局長会議 (6回開催)	4月26日	県産業会館
	7月7日	〃
	8月9日	〃
	10月12日	〃
	1月26日	〃
	3月9日	〃

1.1. シニアワークプログラム地域事業

ハローワークや事業主団体の協力のもと、55歳以上の就職を希望する高年齢求職者を対象に、雇用を前提とした技能講習を行い、高年齢求職者の雇用の実現に努めた。

講習数	定員数	講習 開始者数	講習 修了者数	雇用者数	雇用率
21	340人	233人	212人	84人	39.6%

区 分	目標数	実 績	達成率
講習開始者数	319人以上	233人	73.0%
雇 用 率	48.0%	39.6%	-8.4 ポイント